

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376100174
事業所名	高齢者グループホーム小原安立

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	自治会に加入している。 自治会の定例会へ出席し、行事の把握や情報交換をしている。 地域の清掃活動への参加、認知症に係る場への参加がある。 地域のボランティアの施設への参加や、地域の中学校の職場体験、高校へ出向き介護の講習を行う等している。 利用者のなじみの店、喫茶店などへ行き交流を深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	年6回利用者、家族、地域、包括支援センターなどの参加により状況報告、行事連絡、報告など行い、提案、助言、情報交換、共有を行っている。 お祭り情報「ふれあいまつり」をえて、参加する、アニマルセラピーの提案等への実施を計画等、情報、意見提案の取り入れがある。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	市の事業者講習会への参加。 担当課(介護保険)の職員との日常的な交流、指導助言を得て、運営(デイを含む)に役立っている。 市の介護相談員(毎月)による助言、提案等得て、ケアの向上、運営への反映を行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	意見箱の設置がある。 推進会議での意見要望の収集がある。 入居者の個別のおたよりを毎月、全体の活動、状況報告の「ホームたより」年4回発行し状況を共有している。 施設行事(夏祭り、誕生日、秋祭りなど)への参加得お呼びかけ、受診時など、機会をとらえ、面談し、情報共有、意見要望を取り入れ、ケアに反映している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	◎			